

第91期 上半期のご報告

平成25年4月1日～平成25年9月30日



ご挨拶

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社の第91期上半期（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）のご報告にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当上半期のわが国経済は、政府の経済対策等の効果により公共事業投資や個人消費に持ち直しの動きがみられるなど緩やかな回復傾向にありました。海外経済は、中国の成長が鈍化する一方、米国やASEAN地域の景気は堅調に推移するなど全般に底堅さもみられました。

このような状況下、当社グループは、「2013中期経営計画」の基本方針である「技術開発力の強化」と「海外事業展開の加速」を推進するとともに、高機能・高付加価値製品の拡販や生産コストの低減などの努力を積み重ねてまいりました。その結果、当上半期におきましては、連結売上高、連結営業利益、連結経常利益および連結純利益のいずれも、前年同期の実績を上回ることができました。

当下半期につきましては、政府の経済対策等による景気の自律的回復が期待される一方で、海外景気の下振れ懸念もあり、先行き不透明な状況が続くものと思われまます。

当社グループは、経営方針である「変化への挑戦」のもと、目指す3分野「ライフサイエンス」、「電子・情報」、「環境・エネルギー」において、事業環境変化に柔軟に対応し、新製品開発の加速、新成長市場の開拓を一層進め、独創性のある製品を市場に提供できる機能材メーカーとしてさらなる進化を図るとともに、効率性の追求により企業価値を向上し、信頼され存在感のある企業グループの実現に向けて、引き続き邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒倍日のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長
大池 弘一



代表取締役社長
小林 明治

事業の概況

当上半期におけるわが国経済は、政府の経済対策等の効果により公共事業投資や個人消費に持ち直しの動きがみられ、円高是正を背景として輸出の増加基調が続くなか、緩やかな回復傾向にありました。海外経済は、中国の成長が鈍化する一方、米国やASEAN地域の景気は堅調に推移し、欧州景気も下げ止まりの兆しがみられるなど全般に底堅さもみられました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内需要家の生産に持ち直しの動きが見られ、また北米やアジアなどの海外需要が比較的堅調に推移したものの、中国経済の成長鈍化や原燃料価格の高騰などの影響が懸念される状況にありました。

このような事業環境下において、当社グループは、2013年度を最終年度とする「2013中期経営計画」の基本方針である「技術開発力の強化」と「海外事業展開の加速」を推進するとともに、高機能・高付加価値製品の拡販、生産コストの低減に努め、持続的成長に向けた経営努力を積み重ねてまいりました。

本年4月には新製品開発の加速や事業効率の向上を目的に、機能フィルム事業と電子材料事業を統合し、ディスプレイ材料事業部を発足させました。また、本年9月には海外事業展開の一層の加速を目的に、常熟日油化工有限公司（中国江蘇省常熟市）における脂肪酸エステル（脂肪酸誘導体）および有機過酸化物の製造設備の増設工事を終え、中国での供給体制を強化いたしました。

これらの結果、当上半期の連結売上高は、775億5千2百万円と前年同期比6.6%の増収、電子・情報関連の採算性向上やコスト削減などを進め、連結営業利益は、74億4千7百万円と前年同期比32.5%の増益、連結経常利益は、85億8千6百万円と前年同期比42.6%の増益、連結純利益は、55億8千8百万円と前年同期比51.9%の増益となりました。

また、中間配当金につきましては、1株につき6円とさせていただきます。

以下、各事業セグメントの概況についてご説明申し上げます。

【機能化学品事業】

脂肪酸誘導体は、アジア向けの輸出が減少し、前年同期に比べ売上高は減少しました。

界面活性剤、エチレンオキシド・プロピレンオキシド誘導体は、輸出が増加したものの、トイレタリー関連の需要が減少し、売上高は前年同期並みとなりました。

有機過酸化物は、アジアでの需要が堅調に推移し、売上高は増加しました。

機能性フィルム・電子材料は、国内外でスマートフォン、タブレットPCなど中小型ディスプレイ向けの需要が増加し、売上高は増加しました。

特殊防錆処理剤・防錆加工は、アジアでの自動車向けの需要が好調であったため、売上高は増加しました。

これらの結果、機能化学品事業の連結売上高は、493億2千4百万円（前年同期比6.9%増）、電子・情報関連の採算性向上もあり連結営業利益は、48億6千万円（前年同期比21.2%増）となりました。

【ライフサイエンス事業】

食用加工油脂は、製パン用機能性油脂を中心に拡販したことにより、前年同期に比べ売上高は増加しました。

機能食品関連製品は、新製品の拡販に注力したものの、既存品の出荷が低調であったことから、売上高は減少しました。

生体適合素材であるMPC（2-メタクリロイルオキシエチルホスホリルコリン）関連製品は、化粧品および医療関連向けの出荷が堅調に推移し、売上高は増加しました。

DDS（ドラッグ・デリバリー・システム：薬物送達システム）医薬用製剤原料は、売上高は前年同期並みとなりました。

これらの結果、ライフサイエンス事業の連結売上高は、116億2千9百万円（前年同期比0.9%増）、コスト削減の効果もあり連結営業利益は、17億8千1百万円（前年同期比28.8%増）となりました。

【化薬事業】

産業用爆薬類は、公共事業投資が堅調に推移し、前年同期に比べ売上高は増加しました。

宇宙関連製品は、ロケット向け製品の出荷が順調に推移し、売上高は増加しました。

防衛関連製品は、売上高は増加しました。

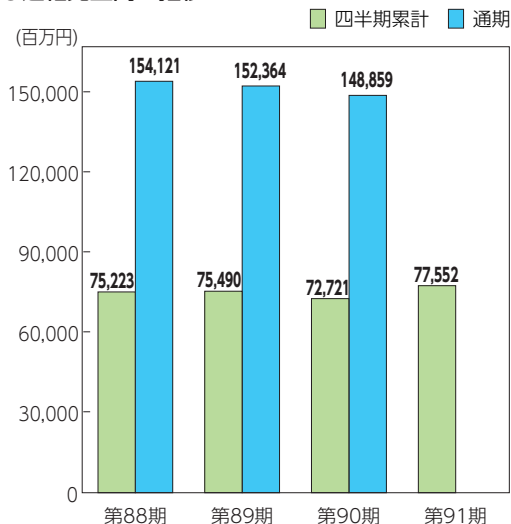
これらの結果、化薬事業の連結売上高は、159億8千万円（前年同期比11.7%増）、製品構成の影響もあり連結営業利益は、11億4千5百万円（前年同期比72.5%増）となりました。

【その他の事業】

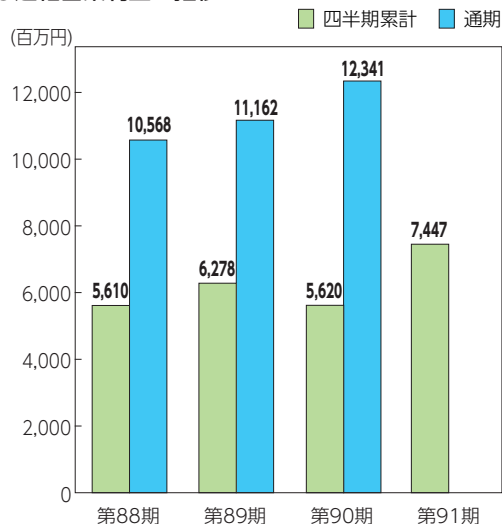
その他の事業は、運送事業および不動産事業から構成されております。その連結売上高は、6億1千8百万円（前年同期比18.8%減）、連結営業利益は、5千7百万円（前年同期比12.2%減）となりました。

連結業績の推移

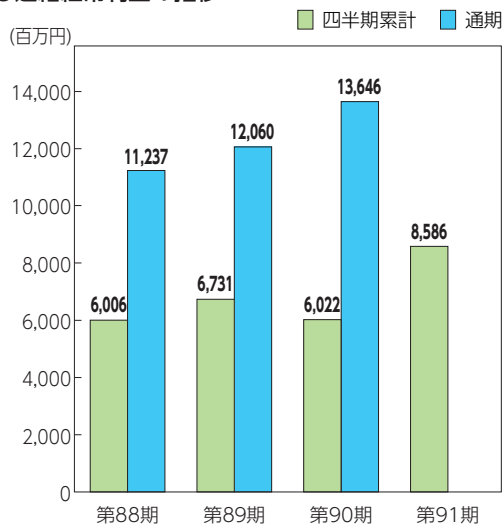
●連結売上高の推移



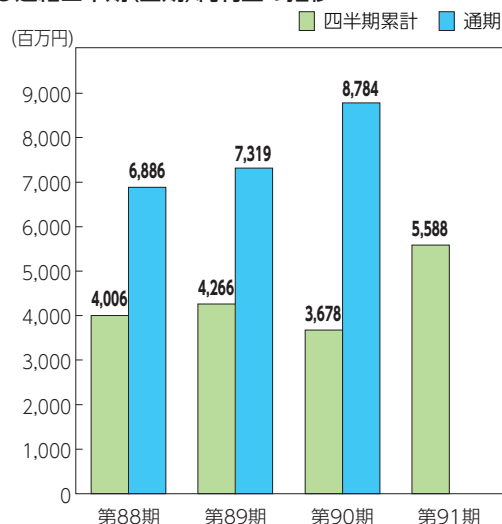
●連結営業利益の推移



●連結経常利益の推移



●連結四半期(当期)純利益の推移



第2四半期連結財務諸表

第2四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期会計期間 平成25年9月30日現在	前連結会計年度 平成25年3月31日現在	科 目	当第2四半期会計期間 平成25年9月30日現在	前連結会計年度 平成25年3月31日現在
(資 産 の 部)			(負 債 の 部)		
流 動 資 産	75,899	75,358	流 動 負 債	37,220	40,458
現金及び預金	12,200	6,965	支払手形及び買掛金	18,989	19,218
受取手形及び売掛金	29,634	34,274	電子記録債務	870	1,492
商品及び製品	17,969	17,296	短期借入金	1,591	3,100
仕 掛 品	3,679	3,809	1年内返済予定の長期借入金	462	462
原材料及び貯蔵品	8,647	8,580	未払法人税等	2,980	3,098
そ の 他	4,003	4,655	賞与引当金	2,912	2,919
貸倒引当金	△ 236	△ 223	そ の 他	9,412	10,165
固 定 資 産	93,582	88,649	固 定 負 債	20,892	19,875
有形固定資産	55,327	54,243	長期借入金	7,900	8,044
建物及び構築物	21,296	21,364	退職給付引当金	4,152	4,113
土 地	19,648	19,640	そ の 他	8,839	7,717
そ の 他	14,382	13,238	負 債 合 計	58,112	60,333
無形固定資産	681	596	(純資産の部)		
投資その他の資産	37,573	33,809	株 主 資 本	100,661	96,185
投資有価証券	31,117	27,298	資 本 金	17,742	17,742
そ の 他	6,509	6,559	資 本 剰 余 金	15,113	15,113
貸倒引当金	△ 52	△ 48	利 益 剰 余 金	69,082	64,593
資 産 合 計	169,482	164,007	自 己 株 式	△ 1,276	△ 1,263
			その他の包括利益累計額	9,985	6,798
			その他有価証券評価差額金	10,310	8,025
			為替換算調整勘定	△ 325	△ 1,227
			少 数 株 主 持 分	724	691
			純 資 産 合 計	111,370	103,674
			負 債 ・ 純 資 産 合 計	169,482	164,007

第2四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 平成25年 4月 1日から 平成25年 9月30日まで	前第2四半期累計期間 平成24年 4月 1日から 平成24年 9月30日まで
売上高	77,552	72,721
売上原価	55,941	53,287
売上総利益	21,610	19,433
販売費及び一般管理費	14,163	13,813
営業利益	7,447	5,620
営業外収益	1,379	833
受取利息及び受取配当金	434	436
その他	944	396
営業外費用	240	432
支払利息	46	76
その他	193	355
経常利益	8,586	6,022
特別利益	45	3
特別損失	56	286
税金等調整前四半期純利益	8,575	5,738
法人税等	2,979	2,055
少数株主損益調整前四半期純利益	5,596	3,683
少数株主利益	7	4
四半期純利益	5,588	3,678

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 平成25年 4月 1日から 平成25年 9月30日まで	前第2四半期累計期間 平成24年 4月 1日から 平成24年 9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,729	8,414
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,541	△ 3,679
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,037	△ 4,717
現金及び現金同等物に係る換算差額	552	△ 157
現金及び現金同等物の増減額	4,702	△ 139
現金及び現金同等物の期首残高	6,848	6,518
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	488	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,039	6,379

(連結決算対象会社)

日本工機株式会社
日油技研工業株式会社
北海道日油株式会社
NOFメタルコーティングス株式会社
株式会社ジャベックス
日油商事株式会社

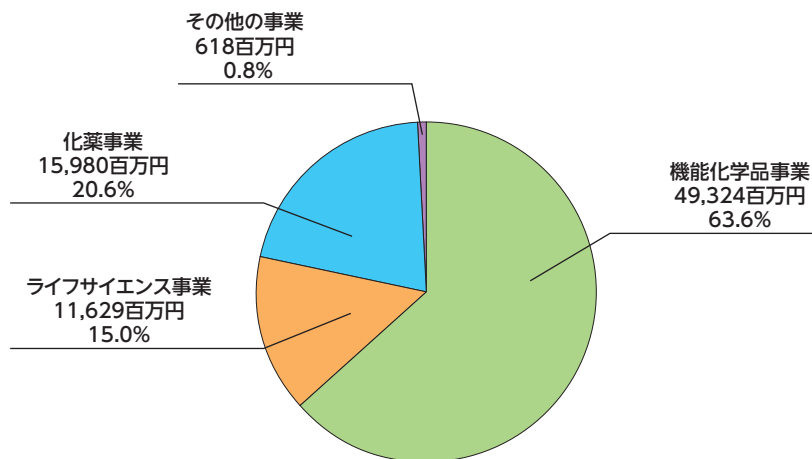
油化産業株式会社
PT.エヌ・オー・エフ・マス・ケミカル・インダストリーズ
常熟日油化工有限公司
エヌ・オー・エフ・ヨーロッパ (BELGIUM) N.V.
NOFメタルコーティングス・ノース・アメリカINC. (ほか
連結子会社数：25社 (上記11社を含む))

主要な事業内容 (平成25年9月30日現在)

当社グループの事業およびその主要製品は、次のとおりであります。

事業内容	主要製品
機能化学品事業	脂肪酸、脂肪酸誘導体 界面活性剤 エチレンオキシド・プロピレンオキシド誘導体 有機過酸化合物 石油化学品（ポリブテン等） 機能性ポリマー 機能性フィルム 電子材料（液晶表示関連材料等） 特殊防錆処理剤・防錆加工
ライフサイエンス事業	食用加工油脂 機能食品関連製品（医療栄養食、健康関連製品） MPC関連製品（MPCポリマー、MPCモノマー） DDS医薬用製剤原料（活性化PEG、リン脂質、新規素材）
化 薬 事 業	産業用爆薬類 宇宙関連製品 防衛関連製品
その他の事業	運送 不動産

事業セグメント別売上高 (第91期第2四半期)



会社の概要 (平成25年9月30日現在)

商号 日油株式会社
(英文 NOF CORPORATION)

創立 昭和12年6月1日
設立 昭和24年7月1日

資本金 17,742百万円

事業所
(本社) 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号
(支社・支店) 大阪支社(大阪府)、名古屋支店(愛知県)、福岡支店(福岡県)
(工場) 尼崎工場(兵庫県)、川崎事業所[千鳥工場・大師工場・DDS工場](神奈川県)、大分工場(大分県)、愛知事業所[衣浦工場・武豊工場・ディスプレイ材料工場](愛知県)
(研究所) 筑波研究センター[先端技術研究所・ライフサイエンス研究所](茨城県)、油化学研究所(兵庫県・神奈川県)、化成研究所(愛知県)、食品研究所(神奈川県)、DDS研究所(神奈川県)、ディスプレイ材料研究所(愛知県)

株式の状況 (平成25年9月30日現在)

発行可能株式総数 783,828,000株
発行済株式の総数 183,428,048株 (自己株式3,254,704株を除く)
株主数 23,183名

大株主の状況 (上位10社)

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	千株 10,217	% 5.57
株式会社みずほ銀行	6,461	3.52
明治安田生命保険相互会社	6,256	3.41
株式会社損害保険ジャパン	5,969	3.25
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,884	3.20
JXホールディングス株式会社	4,609	2.51
みずほ信託銀行株式会社	4,232	2.30
日油親栄会	4,225	2.30
THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON SECS LENDING OMNIBUS ACCOUNT	3,653	1.99
日油共栄会	3,039	1.65

- (注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 当社は、自己株式3,254,704株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。
3. 持株比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

所有者別株式分布状況

区分	株主数	比率	株式数	比率
	名	%	株	%
政府および地方公共団体	0	0.00	0	0.00
金融機関	47	0.20	60,371,061	32.33
証券会社	63	0.27	1,653,390	0.88
その他の国内法人	404	1.74	36,866,420	19.74
外国法人等	168	0.72	29,836,951	15.98
個人その他	22,500	97.05	54,700,226	29.30
自己名義株式	1	0.00	3,254,704	1.74
合計	23,183	100.00	186,682,752	100.00

役員 (平成25年9月30日現在)

取締役および監査役

*代表取締役会長

*代表取締役社長

*取締役

*取締役

*取締役

*取締役

*取締役

*取締役

*取締役

社外取締役

監査役(常勤)

監査役(常勤)

社外監査役(非常勤)

社外監査役(非常勤)

大	池	弘	一
小	林	明	治
加	藤	一	成
金	澤	廣	志
菊	地	文	男
高	橋	不二	夫
長	野	和	郎
前	田	一	仁
宮	道	建	臣
小	寺	正	之
大	坪	栄	康
藤	郷	松	豊
小	倉	英	司

- (注) 1. 取締役小寺正之氏は、会社法に定める社外取締役であります。
2. 監査役小松 豊および監査役角倉英司の両氏は、会社法に定める社外監査役であります。
3. 当社は、取締役小寺正之、監査役小松 豊および監査役角倉英司の3氏を東京証券取引所の有価証券上場規程第436条の2に規定する独立役員に指定しております。
4. *は執行役員兼務者であります。

執行役員

会長執行役員

社長執行役員

常務執行役員(中国プロジェクト本部長、設備・環境安全統括室長、資材部門、システム部門管掌)

常務執行役員(研究本部長、化成部門、ディスプレイ材料部門管掌)

常務執行役員(防錆部門長、食品部門、IR・財務戦略管掌)

常務執行役員(油化部門、ライフサイエンス部門、DDS部門、経営企画部門管掌)

常務執行役員(化薬部門、人事・総務部門、経理部門管掌)

執行役員(化成事業部長)

執行役員(経営企画室長)

執行役員(DDS事業部長)

執行役員(大阪支社長)

執行役員(資材部長)

執行役員(油化事業部長)

執行役員(ディスプレイ材料事業部長)

執行役員(食品事業部長)

執行役員(化薬事業部長)

執行役員(日油商事株式会社 取締役社長)

大	池	弘	一
小	林	明	治
菊	地	文	男
高	橋	不二	夫
長	野	和	郎
前	田	一	仁
宮	道	建	臣
井	上	賢	吾
加	藤	一	成
金	澤	廣	志
黒	川	孝	一
後	藤	義	隆
椿		信	之
出	町	卓	也
林		俊	行
町	田	秀	樹
柳	本	洋	祐

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
株主確定基準日	(1) 定時株主総会議決権行使株主 3月31日 (2) 期末配当金受領株主 3月31日 (3) 中間配当金受領株主 9月30日 (4) その他必要あるとき あらかじめ公告して定めた日
公告の方法	電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL (http://www.nof.co.jp/)
単元株式数	1,000株
上場取引所	株式会社東京証券取引所
株主名簿管理人 (特別口座管理機関)	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

株式に関するご案内

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
電話お問い合わせ先		みずほ証券 本店、全国各支店および営業所 みずほ信託銀行 本店および全国各支店 (トラストラウンジを除く)
各種手続お取扱 (住所変更、株主配 当金受取り方法の 変更等)		
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	

単元未満株式買増制度のご案内

当社は、「単元未満株式の買増制度」を実施しております。

1単元(1,000株)に満たない株式をご所有の株主様は、ご所有の単元未満株式と併せて1単元になる株式を買増請求することができます。お手続きなどの詳細は、株主様の口座のある証券会社等にお問い合わせください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、当社特別口座管理機関(みずほ信託銀行株式会社)へお問い合わせください。

単元未満株式の買取請求につきましても、従来どおりお取扱いいたしております。

当社は、インターネットのホームページにて、決算計算書類、決算短信など最新のIR情報を提供しております。

アドレスは、<http://www.nof.co.jp/>です。

 **NOF CORPORATION**



**UD
FONT**

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。